

小児看護学【小児看護学概論】

担当教員	大坂 美穂	所 属	専任教員
対象学年/開講時期	第2学年/前期	単位数(時間)	1単位(15時間)
履修の目的			
1) 小児各期の特徴と各期の発達課題を理解する。 2) 小児の健康に影響する因子と成長発達を促進するための小児看護の特徴と役割を理解する。			
授業の形式 主として講義形式で行う。			
授業評価の基準等 出席、テストを総合的に評価する。			

【教科書・参考図書】

番号	書 名	発行所
①	系統看護学講座 専門分野Ⅱ小児看護学1 小児看護学概論/小児臨床看護総論	医学書院

【授業計画】

回 数	履修主題	履修内容	教科書	担当教員
第1回	ガイダンス 小児看護の特徴と理念	小児看護の対象 小児看護の目標と役割 小児と家族を取り巻く社会の変化	①	大 坂
第2回		小児医療・小児看護の変遷 小児看護における倫理 小児看護の課題と児童虐待	①	大 坂
第3回 第4回	子どもの成長と発達	小児各期の発達課題と関わり方の基本 エリクソンの発達課題 小児の身体的発達と情緒と認知の発達	①	大 坂
第5回		子どもの栄養	子どもの栄養と意義 発達段階別の栄養の特徴と看護	①
第6回	小児の免疫と予防接種	小児の免疫 予防接種の概要	①	大 坂
第7回	小児保健	小児保健の動向 保健・福祉行政 乳幼児健康診査 学校保健	①	大 坂
修 了 試 験				

*この科目は、実務経験のある教員による科目です。